

## 美濃和紙あかりアート展

美濃和紙あかりアート展は、毎年 1 か月間開催されます。何百もの提灯の明かりが、美濃のうだつ保全地区の街並みを優しく包み込みます。

フェスティバルの期間中、伝統的な江戸時代（1603～1867 年）の商家が和紙提灯の優しい明かりでイルミネートされ、電線や近代的な街灯のない歴史地区の雰囲気盛り上げてくれます。フェスティバルの期間中は、周辺の多くの店が遅くまで営業しています。

この祭りは、美濃和紙の創造的な可能性を促進し、より多くの人に訪れてもらうために 1994 年に始まりました。美濃和紙は、提灯づくりの主材料で、岐阜県は提灯（岐阜提灯）生産の中心地でした。最近では、岐阜提灯が光源としてだけでなく彫刻媒体としても人気を博しています。

フェスティバルの提灯は短期間のみの展示ですが、美濃和紙あかりアート館では毎年厳選されたものが通年展示されています。